

## 10 教育費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項1 教育総務費	133,886,000	132,671,306	1,214,694
目1 教育委員会費	4,240,000	4,199,221	40,779

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき教育委員会の運営を行った。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
目2 事務局費	129,646,000	128,472,085	1,173,915

### (1) 職員研修・厚生費

学校、幼稚園の教職員の資質向上と専門的知識及び技術の修得を図るため、各種研修を実施した。

### (2) 教育相談・指導事業費

指導主事を配置し、学校・園への指導・助言を行うとともに、教育相談活動の充実に努めた。

### (3) 育英事業費

経済上の理由で大学等に進学困難な人に対して入学支度金の支給を行った。

対象人数 14人 入学支度金 4,200,000円

### (4) 学校教育研究団体活動事業費

学校教育研究活動を振興するため、学校教育研究会、教職員人権教育研究会、上林教育研究会、教育支援委員会、学校保健会、学校給食研究会等の団体の研究事業を推進し、教育効果の向上を図った。

### (5) 外国語指導業務委託事業費

外国語指導講師3人体制で、中学校での英語教育の充実と小学校・幼稚園における国際交流を推進した。

### (6) 適応指導教室運営事業費

心理的要因等により不登校となっている児童・生徒に対し、社会的自立及び学校生活への復帰を支援するため、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の向上、基本的生活習慣の改善の相談及び指導の充実に努めた。

(7) いじめ防止対策推進事業費

地域や家庭、関係機関と連携し、いじめ防止に向けた取組を推進した。

(8) 教育振興基金

平成30年度末 現在高	令和元年度中 積立額	令和元年度中 取崩額	令和元年度末 現在高
153,640,328円	6,779,524円	15,445,143円	144,974,709円

取崩額充当事業

育英事業費 4,200,000円

「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費（小学校費）

2,111,500円

チャレンジ！EIKEN受験事業費

1,522,040円

「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費（中学校費）

1,147,500円

飛び立て！中学生海外派遣事業費

6,464,103円

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
	円	円	円	円
項2 小学校費	653,924,000	325,640,109	308,955,000	19,328,891
目1 学校管理費	252,327,000	197,880,853	43,755,000	10,691,147

(1) 学校施設維持管理費

小学校施設・設備の維持管理に努めるとともに、施設用備品を整備した。

学校運営備品整備費 10校 2,597,893円

(2) 保健衛生費

学校保健安全法等に基づき、児童及び教職員の健康保持・増進を図り、安全の確保に努めた。

また、言語聴覚士を活用し、5歳児巡回相談を実施した。

区 分	人 数	金 額
校 医 等 報 酬	延べ 32 人	6,098,000 円
諸 検 診 費	延べ 42	6,757,660
結核・心臓・定期健診・尿等検査費 児 童 教職員	1,526 237	2,592,324
検 診 等 移 送 費		264,510
災 害 共 済 掛 金	1,531	1,405,900
学 校 賠 償 責 任 保 険	1,531	206,154
飲 料 水 水 質 検 査		97,200
教 職 員 ス ト レ ス チ ェ ッ ク 等	147	72,765

(3) 学校給食費

児童の健康維持・増進に努めるとともに、給食施設用備品を整備した。

区 分	学 校 数	金 額
嘱託給食調理員人件費	9 校	32,903,614 円
設 備 等 整 備 費	8	981,426

(4) 大規模改修事業費

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
中筋小学校 屋内運動場屋根改 修工事 屋根改修 A=722.0 m <sup>2</sup> 庇改修 A=77.9 m <sup>2</sup>	円 17,010,000	円 2,155,000	円 12,700,000	円	円 2,155,000

## (5) 空調設備整備事業費（繰越分）

事業概要	事業費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
上林小学校 普通教室空調設備 設置工事 1基	円 1,273,320	円 367,000	円 800,000	円	円 106,320

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
目2 教育振興費	円 401,597,000	円 127,759,256	円 265,200,000	円 8,637,744

## (1) 要・準要保護児童援助費

教育の機会均等を図るため、経済的理由で就学困難な児童に対して就学に必要な経費を基準により支給した。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	274人	3,870,942円
修学旅行費	47	1,145,146
学校給食費	272	12,331,288
医療費	30	170,985
入学支度金	41	2,089,780
P T A 会費	196	596,660
クラブ活動費	13	6,578
計		20,211,379

(2) 特別支援教育奨励費

心身に障害のある児童に対して、就学が保障されるよう就学奨励制度の運用により特別支援教育の充実に努めた。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	28人	164,766円
修学旅行費	2	21,360
学校給食費	28	597,240
通学費	23	146,000
入学支度金	5	126,500
校外交流学习会費	48	109,344
計		1,165,210

(3) 教育教材費

ア 義務教育教材、学校図書等の整備を行い、教育水準の維持・向上を図った。

区 分	学 校 数	金 額
義務教育教材	10校	10,022,189円
学校図書	10	3,708,464
計		13,730,653

イ 本年度、小学校3、4年生用の社会科副読本「わたしたちのまち綾部」について、改訂を行った。

(4) 児童交流学習会等事業費

競技力の向上や情操豊かな児童の育成を目指して小学生陸上競技大会、小学校音楽交流会を実施した。

(5) 遠距離通学等対策費

4キロメートル以上の遠距離通学児童に対して通学に要する経費の一部を補助するとともに、へき地校通学児童等にスクールバス等を配備し、通学児童の負担の軽減を図った。

事 項 名	実施数	金 額
通学費補助金	4人	4,800円
豊里小学校・東八田小学校 東綾小学校・上林小学校 スクールバス経費	5台	15,254,550
上林小学校 スクールタクシー経費	1台	2,067,183
計		17,326,533

(6) ICT推進事業費

校務用パソコンの更新を行い、情報化による効率的な校務処理の推進に努めた。  
また、学習用パソコンの再設定を行い、教育機器の維持管理に努めた。

(7) 黒谷和紙卒業証書手漉き体験事業費

全ての小学6年生が黒谷和紙を使った卒業証書を作成するため、手漉き体験等を行った。

(8) 特別支援教育支援員配置事業費

様々な障害のある児童に対する学校生活上の介助や支援などを行う特別支援教育支援員・介助員を全校に配置した。

また、本年度、特別支援教育支援員2人と介助員2人を増員し、支援体制の強化を図った。

(9) KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業費

豊かな人間性や社会性を育成するとともに、職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けることなどを推進するため、地域社会における体験活動を実施した。

(10) 「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費

児童や教職員がふるさとに誇りを持ち、保護者・地域から信頼される学校独自の取組を実施した。

(11) 小学生イングリッシュキャンプ事業費

小学4年生から6年生までを対象とし、外国語指導講師とふれあい、英語によるコミュニケーションを通じ、英語に対する自信と興味・関心を高めるため、体験活動を実施した。

参加者数 91人

(12) 研究指定校事業費

前年度に引き続き、綾部小学校において、学力向上に係る課題に基づき実践上の取組を設定し、克服するための新たな方策の開発に取り組んだ。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	繰越明許費	不 用 額
	円	円	円	円
項3 中学校費	380,996,000	222,348,499	145,000,000	13,647,501
目1 学校管理費	160,664,000	151,544,596		9,119,404

(1) 学校施設維持管理費

中学校施設・設備の維持管理に努めるとともに、施設用備品を整備した。

学校運営備品整備費 6校 1,192,997円

(2) 保健衛生費

学校保健安全法等に基づき、生徒及び教職員の健康保持・増進を図り、安全の確保に努めた。

区 分	人 数	金 額
校 医 等 報 酬	延べ20人	3,774,000円
諸 検 診 費	延べ26	2,952,810
結核・心臓・定期健診・尿等検査費		
生徒	804	1,774,188
教職員	151	
検 診 等 移 送 費		127,740
災 害 共 済 掛 金	821	744,855
学 校 賠 償 責 任 保 険	821	109,288
飲 料 水 水 質 検 査		38,880
教 職 員 ス ト レ ス チ ェ ッ ク 等	140	70,950

(3) 学校給食費

生徒の健康維持・増進に努めるとともに、給食施設用備品を整備した。

区 分	学 校 数	金 額
嘱託給食調理員人件費	6校	25,923,878円
設 備 等 整 備 費	4	489,759

(4) 空調設備整備事業費（繰越分）

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
綾部中学校 音楽室空調設備設 置工事 3基	円 7,106,400	円 1,619,000	円 5,400,000	円	円 87,400

区 分	予 算 現 額	決 算 額	繰越明許費	不 用 額
	円	円	円	円
目2 教育振興費	220,332,000	70,803,903	145,000,000	4,528,097

(1) 要・準要保護生徒援助費

教育の機会均等を図るため、経済的理由で就学困難な生徒に対して就学に必要な経費を基準により支給した。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	189 人	4,843,030 円
修 学 旅 行 費	65	4,413,803
学 校 給 食 費	186	9,331,007
医 療 費	10	64,527
入 学 支 度 金	50	3,000,000
P T A 会 費	170	620,610
生 徒 会 費	187	374,400
ク ラ ブ 活 動 費	111	1,405,457
体 育 実 技 用 具 費	35	163,500
計		24,216,334

(2) 特別支援教育奨励費

心身に障害のある生徒に対して、就学が保障されるよう就学奨励制度の運用により特別支援教育の充実に努めた。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	5 人	57,420 円
修 学 旅 行 費	4	114,280
学 校 給 食 費	5	123,747
入 学 支 度 金		
校 外 交 流 学 習 会 費	14	62,094
体 育 実 技 用 具 費		
計		357,541

(3) 教育教材費

義務教育教材、学校図書の整備を行い、教育水準の維持・向上を図った。

区 分	学 校 数	金 額
義 務 教 育 教 材	6 校	6,203,733 円
学 校 図 書	6	2,508,000
へ き 地 教 材	1	89,100
計		8,800,833

(4) 体育振興・クラブ活動等対外交流費

体育・文化活動の振興を図るため市内大会を開催した。

また、市内・中丹・府下大会等に出場する生徒に対して補助を行った。

(5) 遠距離通学等対策費

6キロメートル以上の遠距離通学生徒に対して通学に要する経費の一部を補助するとともに、「あやバス」の定期券を市が購入し生徒に配布することにより、通学生徒の負担の軽減を図った。

事 項 名	実施数	金 額
通 学 費 補 助 金	4人	11,200円
あやバス定期券配布	14	1,008,000
計	18	1,019,200

(6) 教育活動費

地域の実態に即し、特色をいかした学校教育を推進するため、研究指定校を指定し、教職員の組織的・自主的研究実践を深めた。

(7) 心の教育推進事業費

各中学校ブロックの「心の教育推進会議」における活動を通して、心の教育の推進を図った。

(8) ICT推進事業費

学習用パソコンの再設定を行い、教育機器の維持管理に努めた。

(9) 特別支援教育支援員配置事業費

様々な障害のある生徒に対する学校生活上の介助や支援などを行う特別支援教育支援員・介助員を配置した。

(10) KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業費

豊かな人間性や社会性を育成するとともに、職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けることなどを推進するため、地域社会における体験活動を実施した。

(11) チャレンジ！EIKEN受験事業費

中学校教育活動の振興を図るため、中学2、3年生を対象に、実用英語技能検定の受験を推進した。

(12) 「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費

生徒や教職員がふるさとに誇りを持ち、保護者・地域から信頼される学校独自の取組を実施した。

(13) グローバル人材育成事業費

留学生とのふれあいを通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲を高め、グローバルな観点を持つ人材を育成するため、中学1、2年生を対象に京都産業大学でイングリッシュキャンパスを実施した。

また、中学校の英語教育活動の発展・充実を図るため、中学校英語教諭の授業力向上を目的として、外部講師を招き、英語授業の実践講座を実施した。

(14) 飛び立て！中学生海外派遣事業費

国際理解教育の取組の一つとして、綾部市立中学校2、3年生をオーストラリア連邦ブリスベン市へ研修派遣した。

また、令和2年度も同様に海外へ研修派遣するため、準備を進めた。

参加者数 15人（2年生3人、3年生12人）

派遣期間 8月7日から16日まで

(15) 部活動指導員配置促進事業費

部活動指導体制の充実を推進し、部活動を指導する教員の支援を行うとともに部活動の質を向上させるため指導員を配置した。

また、本年度、指導員1人を増員して体制をより充実させた。

綾部中学校 2人 八田中学校 1人

(16) 研究指定校事業費

京都府の研究指定校事業に伴う「学びの深化プロジェクト」の研究指定を受けた綾部中学校及び豊里中学校において、学校の学びに関する課題に対し、克服するための方策の開発に取り組んだ。

また、「未来の担い手プログラム」の研究指定を受けた東綾中学校では、将来子ども達が、予測困難な未来社会を生き抜いていけるよう、「正解のない問い」に対して最適解を考える「課題解決型学習」の研究に取り組んだ。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項4 幼稚園費	60,476,000	59,860,028	615,972
目1 幼稚園費	60,476,000	59,860,028	615,972

(1) 幼稚園管理費

本年10月から、月額利用料等は無償化した。

(2) 保健衛生費

保健衛生管理に万全を期すため、園医の配置、予防措置、緊急対策等を実施した。

区 分	人 数	金 額
園 医 報 酬	延べ 6 人	1,112,000 円
園 医 報 償 費	延べ 4	156,740
結核・心臓・定期健診・尿等検査費		
園 児	38	48,816
教職員	9	
災 害 共 済 掛 金	38	10,830
学 校 賠 償 責 任 保 険	38	4,096
飲 料 水 水 質 検 査		19,440

(3) 教育活動費

市立幼稚園 2 園の園児が親子で交流を図り、体験や学びを深めることを目的とし、運動的な活動や市民合唱祭での合唱交流、人形劇鑑賞、お弁当交流などを行った。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項 5 社 会 教 育 費	215,300,000	210,752,439	4,547,561
目 1 社 会 教 育 総 務 費	139,018,000	135,442,672	3,575,328

(1) 文化振興基金

平成 30 年度末 現 在 高	令 和 元 年 度 中 積 立 額	令 和 元 年 度 中 取 崩 額	令 和 元 年 度 末 現 在 高
5,043,033 円	28,512 円	39,240 円	5,032,305 円

取崩額充当事業

中央公民館費（名誉市民銅像管理） 39,240 円

(2) 成人式開催費

第 69 回成人式を中丹文化会館で実施し、新成人を祝い励ました。

出席者数 297 人

(3) 社会教育指導員等設置費

ア 社会教育法に基づき、社会教育委員を委嘱し、社会教育の計画的推進を図った。

イ 市民や社会教育関係団体への指導助言を行うため、社会教育指導員を配置し社会教育行政の円滑な推進を図った。

ウ 差別のない地域づくりのために、地域教育推進員を委嘱し、各地域における研修会の開催など市民の自主的・自発的な学習活動の促進を図った。

(4) 高齢者学級開催費

高齢者の生きがいつくりと地域社会への参加の促進を図るため、高齢者学級を各地区で開設し、学習活動を推進した。

開設地区数	12地区	延べ受講者数	2,459人
-------	------	--------	--------

(5) 障害者教室開催費

障害者が充実した生活を営めるよう、学習機会の拡充とより豊かな暮らしを実現するための学習活動の推進に努めた。

開設講座数	5講座	延べ受講者数	347人
-------	-----	--------	------

(6) 人権啓発推進費

全市民を対象に、同和問題をはじめとする様々な人権問題の早期解決に向け、教育・啓発を図った。

また、視聴覚教材の充実を図り、公民館をはじめ社会教育関係団体、企業等において視聴覚教材を活用した学習活動を推進した。

さらに、地域住民を対象に人権問題について理解の促進を図るための学習講座を開設した。

人権を考えるセミナー	5回	延べ受講者数	1,156人
------------	----	--------	--------

人権教育講演会		参加者数	384人
---------	--	------	------

人権学習講座	4回	延べ受講者数	88人
--------	----	--------	-----

(7) 青少年健全育成事業費

青少年を取り巻く社会環境の改善のため、関係団体、家庭、地域社会、学校が一体となり、青少年健全育成を目指す地域づくりの推進及び青少年の体験活動、社会参加活動の奨励等に努めた。

(8) 青少年地域活動支援事業費

地域において青少年の体験活動を促進するため、地域の青少年健全育成団体に対して補助を行った。

交付団体	29団体	補助金額	844,000円
------	------	------	----------

(9) 子育て学習講座開催費

家庭の教育力の向上を図るため、小学校入学説明会や中学校PTA行事開催時等を活用した子育て学習講座を実施した。

開設講座数 9講座 延べ受講者数 265人

(10) 放課後子ども教室推進事業費

小学生を対象に、放課後に安全で安心して活動できる子どもの居場所を学校等に設け、地域の大人たちをサポート・安全管理員として配置し、スポーツ・文化活動などの体験活動や地域住民との交流活動を実施した。

市内10小学校区で実施(10教室 延べ参加児童数 10,414人)

(11) 文化財保護費

ア 文化財保護の啓発を図るとともに、文化財を所有し、又は管理する社寺等の団体が実施した保護事業に対して補助を行った。

補助件数 8件 補助金額 1,493,000円

イ 綾部市指定文化財の指定を行った。

指定件数 1件

(12) 資料館管理運営費

市民の郷土・歴史学習の場としての展示及び講演会の開催や古文書、郷土資料の調査収集保存を実施した。

ア 企画展として春季に「大正・昭和の御大礼」、夏季に「文化庁記念物100年展参加事業「記念物100年」展」、秋季に「養蚕・製糸の精神(こころ)」を開催した。

延べ利用者数 2,508人

イ 資料館講演会「光明寺金剛力士立像重要文化財指定記念 仁王像を中心とした綾部の仏像の話」を綾部の文化財を守る会と共催で開催した。

入場者数 100人

ウ 資料館体験講座「組紐づくり教室」を開催した。

参加者数 24人

(13) 史跡等管理費

私市円山古墳公園及び聖塚・菖蒲塚古墳の管理を行った。

また、本年度、老朽化した私市円山古墳公園の手すり等の改修を行った。

事業概要	事業費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
私市円山古墳公園 手すり更新 L=44.9m 土留め更新 L=25.9m 等	円 2,301,480	円 292,000	円	円 1,717,200	円 292,280

(14) 埋蔵文化財発掘調査事業費

ア 出土遺物の保存処理を行った。

イ 「安国寺近世文書史料集」を作成した。

(15) 天文館管理運営費

市民の生涯学習や天文教育の実践の場として、各種イベントや企画展示を実施し、市内外の小・中学生の理科学習の場としての利用増進、生涯学習の場としての利便性の向上に努めた。

また、10月の消費税増税に伴い、開館以来初となる入館料の改定を行った。

延べ利用者数 11,794人

(16) 地域未来塾事業費

経済的な理由や家庭の事情等により、学習が遅れがちな中学生を対象に、学習支援を実施した。

延べ参加者数 543人

(17) 山家城址周辺史跡調査事業費

山家陣屋跡に伴う屋敷跡の確認をするため、発掘調査を行った。

また、山家城址周辺史跡調査委員から調査指導を受けた。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
目2 公民館費	円 54,116,000	円 53,837,502	円 278,498

(1) 各地区公民館費

各地区自治会連合会等を指定管理者とし、定期的に公民館長、主事等の研修を行い、各地域において人権問題をはじめとする現代的課題の学習や文化・教養・体育活動など、公民館活動の推進を図った。

(2) 中央公民館費

公益財団法人京都府中丹文化事業団を指定管理者として、「中丹ふれあいアカデミー」の実施などを通じて、市民の学習機会の充実を図った。

利用状況 771件 25,896人

(3) 中央公民館大規模改修事業費

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円
屋根防水工事一式	23,843,160	3,021,000	17,800,000		3,022,160

区分	予算現額	決算額	不用額
	円	円	円
目3 図書館費	22,166,000	21,472,265	693,735

市民に親しまれ、気軽に利用できる生涯学習の拠点施設として、図書館の充実を図るなど管理運営に努めるとともに、おはなし会等の開催や市内各小学校でのブックトーク（129時間）などを実施し、子どもの読書活動の推進に努めた。

また、地区公民館、学校等と連携して団体貸出しを行い、利用促進を図った。

さらに、図書館システムの更新作業を実施した。

ア 利用状況

区分	開館日数	入館者数	貸出冊数
平成30年度	278日	54,817人	143,488冊
令和元年度	269	48,902	130,190

イ 蔵書冊数

種別	平成30年度末冊数	購入	寄贈	弁償	市刊行物	除籍	令和元年度末冊数
書籍（冊）	88,601	3,362	956	23	57	3,505	89,494
視聴覚資料（点）	662				2		664

区 分	予 算 現 額	決 算 額	繰越明許費	不 用 額
	円	円	円	円
項 6 保 健 体 育 費	730,184,000	539,350,766	184,948,000	5,885,234
目 1 保 健 体 育 総 務 費	35,827,000	34,446,608		1,380,392

(1) 保健体育総務一般事務費

ア 総合運動公園体育館無料開放

市民のスポーツに対する関心を深め、健康と体力づくりを図るため、体育施設の無料開放を行った。(毎月1回)

イ スポーツ振興基金

平成30年度末 現 在 高	令和元年度中 積 立 金	令和元年度中 取 崩 額	令和元年度末 現 在 高
3,416,901円	4,202,347円	4,202,000円	3,417,248円

取崩額充当事業

社会体育施設整備事業費 4,202,000円

(2) 社会体育諸事業費

年齢に関係なく多くの市民がスポーツに親しみ、生涯スポーツを推進するために第35回綾部市民駅伝競走大会を開催した。

参加状況 127チーム 延べ参加者数 631人

(3) 社会体育関係団体助成費

スポーツ推進事業に対して次の補助を行った。

- ・一般財団法人綾部市スポーツ協会補助金 2,800,000円
- ・あやべ二王門登山レース実行委員会補助金 600,000円
- ・綾部市スポーツ少年団補助金 72,000円

(4) スポーツ推進委員活動費

ア 毎月1回定例会の開催

イ 行政機関、スポーツ団体等が行うスポーツ事業、行事への協力

ウ 各地区のスポーツ、体育振興状況などの情報交換及び啓発

エ 市民スポーツの振興のための実技、指導及び助言

(5) 四都市体育大会費

大 会 名	当 番 市	開 催 日	成 績
第67回春季大会	綾 部 市	令和元年5月12日	総 合 成 績 第 3 位
第68回冬季大会	宮 津 市	令和2年1月26日	積雪不足により中止

(6) 高校野球京都大会開催費

第101回全国高等学校野球選手権京都大会があやべ球場で開催され、都市住民との交流、市民スポーツの普及・発展に努めた。

(7) 東京2020オリンピック聖火リレー事業費

東京2020オリンピックに伴う市内での聖火リレー実施準備のため、綾部市聖火リレー実行委員会へ補助を行った。

補助金額 1,519,516円

区 分	予 算 現 額	決 算 額	繰越明許費	不 用 額
	円	円	円	円
目2 体育施設費	694,357,000	504,904,158	184,948,000	4,504,842

(1) 体育施設管理費

広く市民のスポーツ活動への意欲を高めるため、体育施設の円滑な管理運営に努めた。

また、本年度、9月末日で旧市民センター（並松町）の貸館業務を終了した。10月15日からは新市民センター（西町三丁目）の利用を開始するとともに、本市で初めてネーミングライツ制度を導入し、愛称を「あやべ・日東精工アリーナ」とした。

体育施設の利用状況

区 分	件 数	人 数
旧 市 民 セ ン タ ー	1,090 件	23,843 人
新 市 民 セ ン タ ー	1,112	28,017
市 民 グ ラ ウ ン ド	292	20,622
市 民 プ ー ル		6,453
洩 垣 グ ラ ウ ン ド	218	4,610
総 合 運 動 公 園 体 育 館	564	19,332
〃 弓 道 場	492	5,485
〃 グ ラ ウ ン ド	98	6,560
〃 第 2 体 育 館	229	3,338
あ や ベ 球 場	97	9,498
田 野 グ ラ ウ ン ド	178	7,526
西 部 グ ラ ウ ン ド	129	8,712
東 部 グ ラ ウ ン ド	135	4,444
高 津 グ ラ ウ ン ド	217	5,699
う ず い 野 農 村 広 場	103	3,742
丸 山 ス ポ ー ツ 公 園		9,581
高 倉 公 園 テ ニ ス コ ー ト	1,742	18,233
〃 グ ラ ウ ン ド	445	2,092
研 修 セ ン タ ー	21	647
計	7,162	188,434

(2) 社会体育施設整備事業費

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
新市民センター整備 工事	円	円	円	円	円
建築本体工事					
電気設備工事 A=4,660.7 m <sup>2</sup>					
武道館解体工事 A=689.9 m <sup>2</sup>	442,785,973	96,568,000	291,800,000	9,002,000	45,415,973
外構整備工事 A=9,392.0 m <sup>2</sup>					
監理業務委託等					